

図書館の窓から

浜田高校図書館
R2.10.19 発行
1-7号



先日、校地内でイノシシが目撃されたそうですね。実際に目の当たりにした人はびっくりしたのではないのでしょうか。島根県は国内有数のイノシシ棲息地であり、獣害の報告も多数ある一方で、イノシシを「山くじら」と称しブランド化した美郷町を始め、ジビエ料理も県内各地で盛んです。そんな島根で長年暮らしてきた私ですが、実は生きたイノシシの成獣を見たことがないのです（ウリ坊の群れに遭遇したことはありますが）。浜田市の中心部は一見「人間の町」ですが、すぐそばに大型の野生生物が息づいている、その気配は色濃く感じます。そして、長きにわたり浜田の山で暮らし続けてきた彼らへ、畏敬の念を抱かずにはいられません。



読書感想画 県コンクールについて

読書感想画とは… **本を読んだ感想を絵で表現するもの** です。

「何だか難しそう…」 「でも面白そう！」 「挑戦してみようかな？」 と思った人は、図書準備室まで要項を取りに来てください。本やコンクールに関しては司書・梶谷に、絵の制作に関しては美術の春日先生にご相談ください。

下記はコンクールの指定図書（読書感想文コンクールでいうところの課題図書）です。もちろんこれ以外の本で感想画を描いてもかまいません。

※数字は本の背ラベルにある分類番号です。

010 『戦場の秘密図書館 シリアに残された希望』 マイク・トムソン/著 小国/綾子/編訳 文溪堂

★戦火を逃れた本を集め、秘密裏につくられた地下図書館。本を糧に人々は絶望の日々を生き抜く。

753 『よみがえった奇跡の紅型（びんがた）』 中川なをみ/著、あすなろ書房

★紅型は沖縄の伝統工芸品。明治末期に衰退した紅型を再興させた芸術家の姿を追う。

913 『王の祭り』 小川英子/著、ゴブリン書房

★女王暗殺計画に巻き込まれた少年ウィルは、妖精の力を借り女王を救おうとする。歴史ファンタジー。

913 『もえぎ草子』 久保田香里/作、くもん出版

★大内裏で働きはじめた萌黄は、言葉を広める“紙”の魅力に惹かれていく。枕草子から生まれた物語。

933 『ゴースト』 ジェイソン・レノルズ/作、小峰書店

★つらい過去を背負う少年キャスは、陸上部員たちとの関係をとおり、自分の才能と弱さに向き合う。

昨年度の作品は『読書感想文画集 2019』に掲載されていますので、ご覧ください。力作ぞろいですよ！
また、過去の全国コンクール出品作は、図書館前の廊下に展示してあります。



【予告】朝読書週間～本 de HIRAKU～ 開催！

2学期の朝読書週間は、全国読書週間の時期に合わせて行います。

📖 **朝読書を行う日：** 10/29（木）～11/7（土） 7日間

📖 **朝読書の時間：** 8:30～8:40（10分間）

>> 通常の完全登校時間からスタートです。遅れないよう登校しましょう！

📖 **読む本：** 何でもOK！

>> ただし「マンガ」「雑誌」「教科書」「参考書」は除きます。読み物を選びましょう！

*今回も各教室に学級文庫の貸出を行います。

本を用意しそびれた人は、学級文庫の本を読んでください。

ただし！ 毎朝学級文庫のカゴに本を返却することをお忘れなく…。

2学期の朝読書週間は
1・2年生のみで行います。

今年の読書週間の標語は、【**ラストページまで駆け抜けて**】。

朝読書週間の期間内にラストページに到達するのは難しいかもしれませんが、“読書の秋”の間に、ぜひお気に入りの本を見つけて通読してみてくださいね。



読んでみたい！先生のイチオシ本。 今年度着任された先生方に本を紹介していただきます。

Vol.10 **勝木 仁美** 先生（国語科/写真部/2-2 正担任）のイチオシ本です！

- 『猿丸幻視行』（井沢 元彦/著、講談社文庫 1983年）
- 高2の夏、「何かおもしろい本ない？」と言う私に、隣の席の男の子が薦めてくれたのがこの本です。江戸川乱歩賞受賞作の、いわゆる歴史ミステリーです。万葉仮名で記された猿丸額と「いろは歌」に隠された謎、柿本人麻呂の名前の謎など、一気に読むことができました。その後
- に発表された『ダビデの星の暗号』もおもしろく、芥川龍之介が探偵役で日本史の裏に隠された
- 謎を解いていきます。『逆説の日本史』で有名な著者ですが、推理小説の分野も
- オススメです。その男の子には、お返しとして高木彬光の『成吉思汗の秘密』を紹介しました。美形の名探偵神津恭介が義経＝ジンギスカン説を解明していくという筋立てです。歴史ミステリーが好きな人は、ぜひ読んでみてください…。



● **本のはまってしまう度 … ★★★★★** 本の他の作品も読んでみたくなる度 … ★★★★★

【進路・入試対策に役立つ本】

602『会社四季報業界地図 2021 年版』 東洋経済新報社/編 東洋経済新報社
816『時事から学ぶ小論文 1~4』 朝日新聞社
★新聞記事から時事問題を学び、小論文にチャレンジ。第1号:環境編、第2号:科学編、第3号:医療編、第4号:情報編。

【卒業生の著作】

097.2『おはぎ 3 しまい』 兒玉季世/作 みらいパブリッシング
★浜高卒業生の兒玉さんの 2 作目となる絵本です。おはぎの三姉妹を描いたかわいらしい物語。

【心理学】

※**146『アドラー心理学入門』** 岸見一郎/著 ベスト新書
★『嫌われる勇気』『幸せになる勇気』の著者による、アドラー心理学の入門書。

【生き方・考え方】

159『未来の自分に出会える古書店』 齋藤孝/著、文藝春秋
★多感な時期を過ごす中 2 と高 2 の兄弟が古書店「人生堂」の店主に導かれ、様々な本に巡り会って成長していく物語。
※**159『続ける力 仕事・勉強で成功する王道』** 伊藤真/著、幻冬舎新書
★成功するためには「続ける力」が不可欠。その力は誰もが持っているその力を、存分に発揮するためのコツを学びましょう。

【世界史】

※**209『世界から消えた 50 の国 1840-1975 年』** ビョルン・ベルゲ/著 原書房
★世界には数年～数十年といった短い期間実在し、消えていった国がある。生まれて消えた 50 の国を、時代背景とともに紹介。
※**209『図説世界を変えた 100 の文書』** スコット・クリスチャンソン/著 創元社
★易経、英語初の印刷新聞、対日宣戦布告など、世界史に大きな変化をもたらすきっかけを生んだ文書について解説。
209『地図でスツと頭に入る世界史』 祝田秀全/監修 昭文社
★世界史上の重要な出来事を、地図を使って分かりやすく解説。高校生のときに読みたかったなあ。

【日本史】

210『地図でスツと頭に入る日本史』 山本博文/監修 昭文社
★こちらは日本史バージョン。

210.4『地図でスツと頭に入る戦国時代』 小和田哲男/監修 昭文社
★こちらは戦国時代に特化。戦国武将 22 人の戦略と合戦を地図で読む。
※**210.7『プロパガンダ・ポスターにみる日本の戦争』** 田島奈都子/編著 勉誠出版
★戦時体制の強化継続に絶大な効力を発揮したプロパガンダ・ポスター。1937~1945 年に製作されたポスター 135 枚を紹介。
※**210.7『平成史全記録 Chronicle 1989-2019』** 毎日新聞出版
★平成時代の国際情勢、日本の政治、事件、話題、流行。どれだけ知っていますか？

【日本の地理】

♪**291『シマダス 日本の島ガイド 新版』** 日本離島センター
★全国 1750 の島々を収めたガイド。生涯にいくつ訪問できるかな。

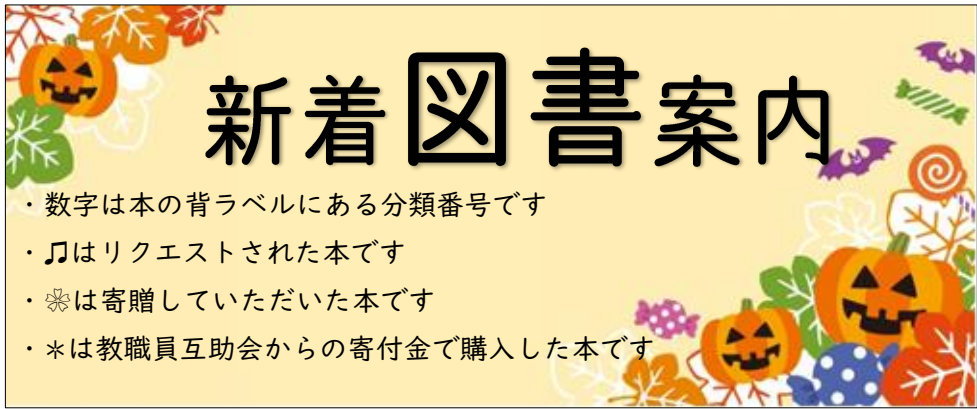
【社会】

※**302『ユニークな「日本文化」論 世界の日本語学習者が書いた』** 大森和夫、大森弘子/編著 国際交流研究所
★世界で日本語を学ぶ人たちが参加した「日本語作文コンクール」の優秀作品集。
304『コロナ後の世界』 ジャレド・ダイヤモンド/ほか著 文春新書
★コロナ禍はいつまで続くのか。終息後、世界はどう変わるのか。6 人の知識人が、世界と日本の未来を考える。

【国際援助】

※**333『国谷裕子とチャレンジ!未来のためのSDGs 全 4 巻』** 文溪堂
★SDGs の 17 のゴールを 5 つに分類し、各ゴールの内容を解説。1 巻:「人間」に関するゴール、2 巻:「豊かさ」に関するゴール、3 巻:「地球」に関するゴール、4 巻「平和」と「パートナーシップ」に関するゴール。

お披露目②



【統計書】

350『世界国勢図会 2020/21』 矢野恒太記念会/編集 矢野恒太記念会
★世界の最新情勢が分かる統計書。

【教育】

♪**375『高校生の模擬国連』** 全国中高教育模擬国連研究会/編 山川出版社
★模擬国連の基本と教育効果、高校での取り組みの歴史と事例を紹介。

【民族】

※**382『世界の少数民族』** イアゴ・コラツツァ、グレタ・ローバ/著 日経ナショナルジオグラフィック社
★世界にはさまざまな文化・風習を持つ少数民族がいる。なかなか見られない、そしていつまで見られるか分からない少数民族の姿を追った写真記録。

【ことわざ】

※**388『世界ことわざ比較辞典』** 日本ことわざ文化学会/編 岩波書店
★「急がば回れ」に似た言い回しとして、中国では「危険な一歩より安全な十歩」ということわざがある。…というように、世界のことわざを比較した辞典。

【物理学】

429『素粒子の探究で宇宙がみえてくる』 波場直之/著 丸善出版
★山陰中央新報に連載された、島大教授による素粒子論。ミクロの世界をわかりやすく解説。

【生物学】

※**467『遺伝子・DNA のすべて 改訂版』** 夏緑/著 童心社
★遺伝子や DNA の基礎から専門知識まで体系的に学べる本。エピゲノム研究など、最新の研究内容も掲載。
※**468『最新日本の外来生物』** 自然環境研究センター/編著 平凡社
★案外私たちの身近にいる外来生物。その特徴と影響&対策を解説。

【植物】

※**474『南方熊楠菌類図譜』** 南方熊楠/著 ワタリウム美術館/編集 新潮社
★博物学者・南方熊楠が熊野の森で 40 年間をかけて描き続けた菌類の絵から、120 枚を厳選して解説。

【動物】

481『岸壁探集』 鈴木香里武/著・写真
★海に入ることなく漁港で見られる幼魚たちの生態と、見つけるコツを紹介。

← (前号の続き) 秋の夜長に読みたい! 小説・エッセイ・詩などの本

913『図書館の子』 佐々木譲/著 光文社
★”時”とたたかい、”時”に翻弄される者たちを描いた短編集。
913『四畳半タイムマシンブルース』 上田誠/原案、森見登美彦/著 KADOKAWA
★『四畳半神話大系』と『サマータイムマシン・ブルース』のコラボ小説。
913『暁のイーリス』 内堀優一/著 KADOKAWA
★超俊足の飛脚・熊八が、江戸を戦火から救うため、幕末の日本を駆け抜けていく。
914『アンチ整理術』 森博嗣/著 日本実業出版社
★なんでも整理すればいいってもんじゃない。生き方が散らかってなければ大丈夫。
933『タイムライダーズ』 シリーズ アレックス・スカロウ/著 小学館
★悪意によるタイムトラベルによってゆがめられた世界を救え!
914『ムスメからおとうさんへ。』 k.m.p./著 東京書籍
★愛憎相半ばする、娘から父への想いを集めたエッセイ。・・・and more!!

【日本の小説】

913『赤ずきん、旅の途中で死体と出会う。』 青柳碧人/著 双葉社
★次々に起こる事件を赤ずきんが解決。世界の童話をミステリーのテーマで読み解く作品集。

913『ハリネズミは月を見上げる』 あさのあつこ/著 新潮社
★引っ込み思案な 16 歳の高校生・鈴美の前に現れた、凜とした雰囲気をまとう同級生の比呂。彼女に圧倒された鈴美は、その背中を追いつ始める。
♪**913『時限感染』** 岩木一麻/著 宝島社文庫

★ウイルス研究者の遺体の側に、謎の物質と、バイオテロを予告する犯行声明が残されていた。捜査一課の変人刑事・鎌木は、犯人の手がかりを追いかけるが…。
♪**913『象と耳鳴り』** 恩田陸/著 祥伝社文庫

★「象を見ると耳鳴りがするんです」退職判事・関根が喫茶店で出会った老婦人が語り始めたのは、奇怪な殺人事件だった。
12 編の連作推理小説。

※シリーズ続編入りしました※

430『亜澄錬太郎の事件簿 6』 齋藤勝裕/著 シーアンドアール研究所
913『楽園の烏 (「八咫烏」シリーズ 2-1)』 阿部智里/著 文藝春秋
913『七つの試練 (「池袋ウエストゲートパーク」シリーズ 14)』 石田衣良/著 文春文庫
※**913『君と漕ぐ 3』** 武田綾乃/著 新潮文庫 nex
913『天涯無限 (「アルスラーン戦記」シリーズ 16)』 田中芳樹/著 光文社文庫
★シリーズ完結。

913『はたらく魔王さま! 21』 和ヶ原聡司/著 電撃文庫
★こちらもシリーズ完結。
933『チャーメインと魔法の家 (「ハウルの動く城」シリーズ 3)』 ダイアナ・ウィン・ジョーンズ/作 徳間書店

★買い漏らしているのを発見しました。ほかにも買い漏らしを発見したら、司書に教えてくださいませ!
933『アポロンと 5 つの神託 1~3 (「パーシー・ジャクソンとオリンポスの神々」シーズン 3)』 リック・リオーダン/著 ほるぷ出版